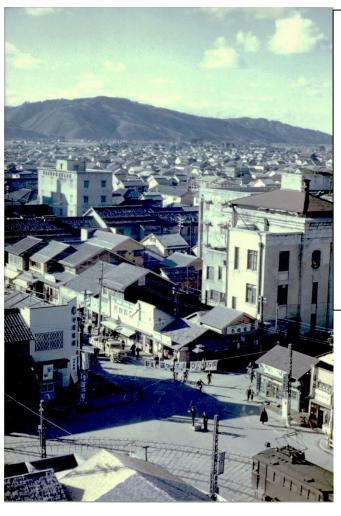
■展示写真紹介



←震災前

大名町交差点 昭和22~23年(1948) 朝日新聞社提供 ジェームズ・原谷氏撮影・旧蔵

大名町交差点を東南方向から撮影した写真。

手前が国鉄福井駅(現 JR)に突き当たる駅前 大通り、奥が本町通り、左に折れると幸橋に出ま す。交差点には交通整理の警官が立ち、路面電車 (福井鉄道福武線)が走っています。右手の建物 (福井銀行本店)には星条旗が掲げられ、占領期 に撮影されたことがわかります。

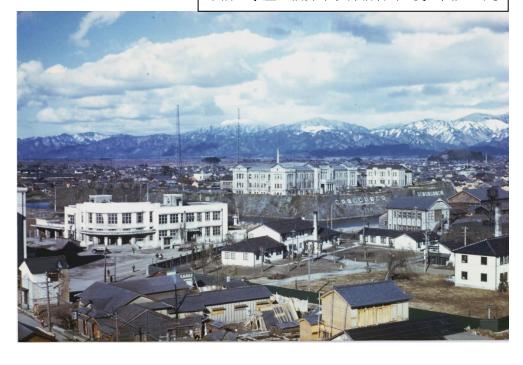
また、写真の奥側(市街地の西にあたる)には木造家屋が密集していることも見て取れます。

↓震災前

福井県庁

昭和22~23年(1948) 朝日新聞社提供 ジェームズ・原谷氏撮影・旧蔵

福井県庁を西南方向から撮影した写真。 左手の2階建ての建物は福井警察本部、その 手前の家屋は福井軍政部宿舎(旧葵公園)です。





←震災後

大名町交差点と織物組合 昭和23年(1948) 朝日新聞社提供 ジェームズ・原谷氏撮影・旧蔵

大名町交差点を南西方向から撮影し た写真。

交差点の向こう側に織物組合、その 背後に福井市役所が見えます。右に伸 びる道が駅前大通り、左に行くと本町 通りです。道路沿いに家屋の再建が始 まっています。

震災後→

大和百貨店

昭和23年(1948) 朝日新聞社提供 ジェームズ・原谷氏撮影・旧蔵

大名町交差点の南西から撮影した 写真。

7階建ての大和百貨店(昭和12年竣工)が半壊しています。アメリカの雑誌『LIFE』でも取り上げられ、福井震災の被害の象徴となりました。





←震災後

駅前電車通りで全焼した 路面電車

昭和23年(1948)

個人蔵 当館寄託

駅前電車通りのなかほどから、 西北に向かった撮影された写真。

路面電車は地震発生時の停電で 停車し、その後、周辺の火災が延焼 して全焼しました。

電車通りの商店街が焼失したことも見てとれます。

※展示写真の内訳

- ・ジェームズ・原谷氏撮影・旧蔵写真群(朝日新聞社提供)から震災前写真7点、震災後写真14点。
- ・グリスマン軍医撮影写真群(個人蔵・当館寄託)から震災後写真4点。
- ※展示写真には、原資料(ポジフィルム・プリント)をデジタル化し、色調等を補正、ごみや傷を消す加工を行った。